

令和 7 年 4 月 11 日

母子里出張 報告書

氏名：土田 叡拓

所属：名古屋大学・宇宙地球環境研究所／工学研究科電気工学専攻 塩川研究室（修士 1 年）

滞在期間：令和 7 年 3 月 27 日（木）～令和 7 年 3 月 29 日（金）

滞在先：北海道名寄市

今回、令和 7 年 3 月 27 日から同年の 3 月 29 日にかけて北海道の母子里観測所を訪問した。そして低緯度オーロラ観測用のカラーカメラの設置及びその動作確認を行った。

初日は夕方に新千歳空港に到着し、車で名寄市まで移動した。二日目に母子里観測所を訪れ、観測所の設備などを見学した後、カラーカメラの設置を行った。カメラは、真北の空を観測できるように姿勢を決めた。また、撮影した画像を転送するためのノートパソコンをインターネットに接続するための配線作業を行った。この際、ノートパソコンがインターネットに接続されないという問題が発生したが、原因を調査した結果、母子里観測所で使われているハブの不具合が原因であることが分かった。カメラの設置及び動作確認は夕方には終わり、その後母子里観測所の VLF アンテナを見学した。3 日目は午前中にカメラの調整を行う予定であったが、積雪により道が通行困難であったため断念した。

私は大気光を研究対象としているが、これまで観測所を実際に訪れて作業をするという経験をしたことがなかったため、今回の訪問は自分にとってとても貴重な体験となった。



図 1 設置したカメラの様子



図 2 母子里観測所の VLF アンテナ